

図書館の窓から

浜田高校図書館
R1.7.10発行
1-4号



※あつという間に上半期が過ぎ去っていきました。さて、「上半期にできるようになったこと（または達成したこと）は何ですか？」と訊かれたら、皆さんは何と答えますか？ 皆さんはまだまだ若いので、勉強でも部活でも私生活でも、新たにできるようになることがたくさんあると思います。ところが大人になると、この半年に何ができるようになったかという問いに対し、答えに窮してしまうこともしばしば…。人が成長し続けるためには、はっきりとした目標を掲げることが大切なのかも知れません。この夏の目標は…、ひとまず、机の上の“積読本”の山を少しでも切り崩すこと、にしておきます。



夏休みの図書館利用について

開館日は以下の表のとおりです。

オープンスクールの日には図書館で授業や部活動紹介を行うため、生徒の皆さんが利用できるのは午後からです。

月	火	水	木	金
			7/25 8:30~17:00	7/26 8:30~17:00
7/29 司書・司書教諭ともに出張のため 終日 閉館	7/30	7/31 8:30~17:00	8/1 *** オープンスクールのため *** ← 13:00~17:00 →	8/2
8/5 8:30~17:00	8/6 8:30~17:00	8/7 8:30~17:00	8/8 8:30~17:00	8/9 8:30~17:00
8/12 祝日のため 閉館	8/13 閉庁のため 閉館	8/14	8/15	8/16
8/19 8:30~17:00				



🕒 7月11日(木) ~ 8月19日(月) に本を借りると…
⇒⇒⇒ **10冊まで** 借りられます。

🕒 7月11日(木) ~ 8月5日(月) に借りた本の返却日
⇒⇒⇒ **8月20日(火) 始業式** です。

▶▶ 本選びに迷ったら… 迷わず図書館へ！ ▶▶ 人生にあと数回しかない夏休み。忙しさの合間に、ココロに種まきと水やりを忘れずに！

読書感想文コンクール 課題図書

1・2年生の皆さん、今年も読書感想文コンクールの季節がやって来ました。本はもう選びましたか？ 今年の課題図書3冊を紹介します。それぞれ、浜高図書館に2冊ずつ入っています。

課題図書① ▶▶ 『この川のもうこうに君がいる』 濱野京子/作、理論社

キーワード 日本的小説 東日本大震災 被災者 家族 友情 恋 吹奏楽

山形に住んでいた梨乃は、小学6年生のときに起こった東日本大震災で兄を失う。避難先の埼玉の中学校で「かわいそうな被災者」として同情を寄せられることに疲れた梨乃は、同じ中学校出身の生徒が誰もいない東京の高校に進学する。

ここではだれも、梨乃が被災者であることを知らない。被災者によって一時は諦めざるを得なかった、吹奏楽部に入るという夢も叶った。ところが同じ吹奏楽部に、福島出身の遠がいたのだ。遠は自分が被災者であることを隠そうとせず、明るく笑って話す。ある日、梨乃が被災者であることを遠に知られてしまい…。

課題図書② ▶▶ 『ザ・ヘイト・ユー・ギヴ あなたがくれた憎しみ』

アンジー・トーマス/作、岩崎書店

キーワード アメリカの小説 人種差別 貧困 犯罪 友情

ギャングがはびこる町に生まれた女子高生スター。元ギャングの父をはじめ、スターの周りの人はほとんどが黒人だ。でもスターは白人が大多数を占める高校に通い、黒人の旧友たちとは最近疎遠になっている。ある日、久しぶりに会った幼なじみの黒人の少年カ ril が、スターの目の前で白人警官に射殺されてしまう。スターが事件の目撃者であることを高校の友達に知られたくないと思っているうちに、事件は事実と異なるかたちで人々に広まっていく。

カ ril は生前、犯罪に手を染めていた。でもそれは、そうしなければ生きていけなかったからだ。二度と声を上げることができなくなってしまった友人のために、スターは立ち上がる。

課題図書③ ▶▶ 『ヒマラヤに学校をつくる』

カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦』 吉岡大祐/著、旬報社

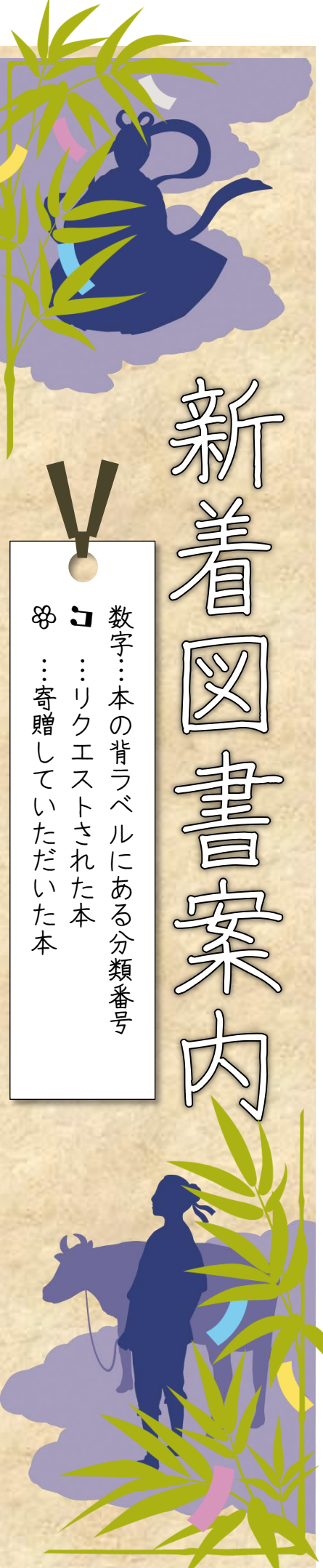
キーワード ノンフィクション ネパールの教育事情 寺子屋 国際協力 ボランティア

子どもの頃からアメリカに住むことを夢見ていた著者は、世界で活躍できる鍼灸師の免許を取得する。ところがネパール人の知人から「困っている人がたくさんいる」と誘われ、“とりあえず”ネパールに旅立つことに。無償ではり治療を行ううちに、ネパールの深刻な貧困問題や差別を目の当たりにした著者は、教育の重要性を痛感し、ネパールに学校をつくることを決意する。

お金も人脈も持っていない著者だったが、少しずつ仲間や理解者が増えていき、ついに学校が完成する。学校教育を受けてネパールの子供たちも、そして大人たちも変わり始めた。



今年の課題図書の共通キーワードは「思いやり」だと感じました。相手（それは特定の相手であったり、不特定の相手であったりしますが）に思いを寄せ、自分だったらどうするか、どう行動すれば相手を救えるのか、そう考えながら読み進めていきました。3冊ともオススメです！！



新着図書案内

数字…本の背ラベルにある分類番号
コ…リンクエラストされた本
※…寄贈していただいた本

【進路に関する本】

317『消防官になる本 2019-2020』 マイナビ出版編集部/編著
602『業界&職種研究ガイド 2021』 マイナビ出版編集部/編著
673『最新外食業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本 第3版』 中村恵二/著

【島根に関する本】

092『石州口の戦い』 伊藤義照/編著
★幕末・第2次薩長戦争の「石州口の戦い」(1866年)において、長州軍と戦って戦死した浜田藩士・岸静江に焦点を当てて。
092.9『島根県道路地図 第3版』

【人生訓】

159『信念の魔術 新訳』 C.M.プリストル/著
★思い続けることこそが引き寄せの法則をはたらかせる、思いの集中は自分も他者も動かすなど、人生を思いどおりに生きるために知っておきたい思考の原則。

【戦争と平和】

319『こんなに恐ろしい核兵器 1・2』 鈴木達治郎、光岡華子/著
★核兵器のない世界を創るために、今何をしなければならないのか。核兵器開発の歴史と現状、核兵器廃絶のための取り組みなどを解説。

【憲法】

323『自衛隊と憲法』 木村草太/著
★改憲の是非を論じるために知ってきたい憲法の条文やこれまでの議論、憲法と自衛隊の関係について整理し、憲法改正の論点をわかりやすく解説する。

【国際法】

329『紛争地の看護師』 白川優子/著
★イラク、シリア、パレスチナなど紛争地を中心に、これまで17回の派遣に応じた「国境なき医師団」看護師が、生と死の極限を綴る。

【統計】

351『日本国勢図会 2019/20』 矢野恒太記念会/編集
★日本の社会・経済情勢を表とグラフで解説したデータブックの。

【戦災】

369『難民問題』 墓田桂/著
★苦しむ難民を見過ごせない。しかし、このままでは社会が壊れかねない…。私たちは難民問題にどう立ち向かえばいいのか、ヨーロッパの苦悩から考える。

【教育】

371『生きづらさを抱えるきみへ』 withnews編集部||著
★学校だけが人生ではない。つらいなら逃げてもいい。人生の先輩たちが、自らの体験から学んだ“逃げ方”を伝授。

【伝説・伝承】

388『伝説の謎』 パトリシア S.ダニエルズ/著
★エルドラド、アーサー王、トロイの木馬…。これらは実際の出来事か、それとも空想の産物か。場所・人物・物事にまつわる伝説をひもとく。

【物理学】

420『学びなおし中学・高校物理』
★中学校と高校で学ぶ物理学を使って、さまざまな自然現象がどのようにおきているかをやさしく解説。

【化学】

430『高校生・化学宣言 PART12』 中沢浩/監修
★第15回高校化学グランドコンテストの受賞作品について、研究過程をドキュメンタリータッチで紹介。
430『国際化学オリンピックに挑戦! 1 基礎/2 無機化学・分析化学/3 物理化学/4 有機化学/5 実験』 日本化学会化学オリンピック支援委員会/監修
★毎年開催される、世界の高校生を対象とした化学の学力コンテスト「国際化学オリンピック」。実際の問題を例に挙げて、本番で要求される考え方を解説。

【気象】

451『天気と気象の教科書』
★雲ができる基本的なしくみや、日本の四季をつくる4つの高気圧、天気図の見方、台風・竜巻・ゲリラ豪雨のメカニズムなどについてやさしく解説。

【原子力】

※**539『高校生からわかる原子力』** 池上彰/著
★人間が原子力を手に入れた経緯から事故後の原発まで、原子力にまつわる知識を歴史を追いながら解説。

【料理】

596『きほんの料理』 松村真由子/著
★肉じゃが、焼き魚といった定番料理から、副菜、ごはん・麺・汁物まで、さまざまなレシピを紹介。楽しく作れるポイントも解説。

596『基本の洋食』 主婦の友社/編
★簡単なコツで本格的に仕上がる洋食のレシピを紹介。

596『ラクうま献立』 市瀬悦子/著
★献立が決められない…と毎日頭を悩ませている人のために、主菜に組み合わせる副菜のレパートリーをたくさん紹介。
596『フライパンひとつで何つくる?』 井原裕子/著

★フライパンひとつで手軽に作れる58のおかずを紹介。「がっつり食べたい」「さっぱりいきたい」など、その日の気分からレシピが探せる。

【写真】

※**748『東京スカイツリーを撮影している人を撮影した本』** 太田友嗣/著
★スカイツリーの敷地内には、634mのタワーを何とか写真に収めようと奮闘する人がわんさか。そんな人々の姿を収めた写真集。

【日本の詩】

911.5『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』 寮美千子/編
★奈良少年刑務所の更正教育である「社会性涵養プログラム」から生まれた作品を中心にまとめた詩集。『空が青いから白をえらんだのです』に続く第2詩集。

【日本の小説】

913『むかしむかしあるところ、死体がありました。』 青柳碧人/著
★一寸法師、花咲かじいさん、鶴の恩返し、浦島太郎、桃太郎。有名な日本の昔話をミステリーのテーマで読み解く。

913『コイコワレ』 乾ルカ/著
★太平洋戦争末期、東京から集団疎開してきた小学生たち。青い目を持つ少女・清子と、疎開先の寺の養女・リツはお互いを嫌悪するが…。

913『キリの理容室』 上野歩/著
★女性も通える理容店を開くという野望を持つ神野キリ、20歳。彼女の理容師生活は、ベテラン理容師の元での雑用係りから始まった。

※**913『くまちゃん』** 角田光代/著
★人を思う気持ちというものは、私たちのどんな器官より現金で頑丈なのだ。恋愛短編小説。

913『百花』

川村元気/著
★認知症と診断され、徐々に息子を忘れていく母と、母との思い出を蘇らせていく息子。ふたりには忘れることのできない“事件”があった。

913『日の出』 佐川光晴/著
★明治末、徴兵から逃れ故郷を飛び出した13歳の清作。一方現代では、清作の孫である女子高生・あさひが、教師を目指して猛勉強中。時代を超えた二人の物語。

※**913『罪の声』** 塩田武士/著
★父の遺品の中からカセットテープを見つけた俊也。そこに入っていた幼い自分の声は、ある未解決事件で恐喝に使われた録音テープの音声と全く同じだった。

「グリコ・森永事件」に着想を得た小説。
※**913『優しい死神の飼い方』** 知念実希人/著

★ゴールデンレトリバーの姿で地上に派遣された「死神」は、古い洋館を改装したホスピス「丘の上病院」に住むことに…。ほっこりするミステリー。

913『ダンデライオン』 中田永一/著
★11歳の僕は、目が覚めたら大人になっていた。ノートには、誰も知らない未来のことが書かれていて…。

913『カモフラージュ』 松井玲奈/著
★メイドになりたい一心で上京した18歳の“いとうちゃん”は、メイド喫茶で働き始めるものの、ストレスから体重が増加していく…。デビュー短編集。

913『君の××を消してあげるよ』 悠木シユン/著
★バトン部に所属している幸。地元のテレビ局がコンクールの密着取材をすることになり、幸は退部を申し入れる。なぜなら、幸には誰にも知られてはならない秘密があったから…。

♪**913『鳥居の向こうは、知らない世界でした。 1~3』** 友麻碧/著
★孤独な女子大生の千歳は、二十歳の誕生日に神社の鳥居を越え、異界に迷い込む。イケメン仙人の薬師・零に拾われ、彼の弟子として働き、客を癒す薬膳料理を作り始めるが…。

※**913『マリー・アントワネットの日記 Rose/Bleu』** 吉川トリコ/著
★軽い文調で書かれたマリー・アントワネットの日記小説。

※**913『さきちゃんたちの夜』** 吉本ばなな/著
★失踪した友人を捜す早紀。祖父母秘伝の豆スープを配る咲。崎の部屋に転がり込んだ10歳の姪のさき。前向きに生きるさきちゃんたちの姿を描く短編集。

【日本の手記】

916『レンタルなんもしない人のなんもしなかった話』 レンタルなんもしない人/著
916『<レンタルなんもしない人>というサービスをはじめます。』 レンタルなんもしない人/著

★2018年6月にスタートした「レンタルなんもしない人」というサービス。サービス内容は、人間1人分の存在を貸し出すこと。ユニークなものから切実なものまで、寄せられたさまざまな依頼を通して、新しい生き方を考える。

【外国の小説】

973『ぼくたちは幽霊じゃない』 ファブリツィオ・ガッティ/作
★アルバニアからイタリアへ。ヴィキは、母と妹と共に命がけで海を渡った。ところが待っていたのは、泥地のバラック生活。それが不法移民の現実だった。

📖 シリーズ続編入りしました 📖

※**913『クロノス』『アレス』**(「天命探偵 Next Gear」シリーズ) 神永学/著
913『化学探偵 Mr.キュリー 8』 喜多喜久/著

913『ホーンテッド・キャンパス 15』 榎木理宇/著

※**913『その白さえ嘘だとしても』『汚れた赤を恋と呼ぶんだ』『凶器は壊れた黒の叫び』『夜空の呪いに色はない』『きみの世界に、青が鳴る』** 河野裕/著

★「階段島」シリーズ完結。
913『ロード・エルメロイⅡ世の事件簿 2・3』 三田誠/著

※**913『高校サッカーボーイズ U-16/U-17』** はらだみずき/著

913『陰陽師 玉兔ノ巻』 夢枕獏/著

969『ヴァルキリーズ』 パウロ・コエーリヨ/著

★『星の巡礼』の続編。

